

平成30年度 機能性表示食品に関する講演会のご案内



平成27年4月1日から新しく「機能性表示食品」制度が始まり、事業者が食品の安全性と機能性に関する科学的根拠などの必要事項を国に届け出れば、機能性を表示することができるようになりました。これまでの特定保健用食品（トクホ）に比べて手続きが簡略されるなど利用しやすくなっていますが、事業者自らの責任において、科学的根拠を基に適正表示する必要があるなど、中小企業者等の方々には依然としてハードルが高い状況にあります。

このため、(公財)かがわ産業支援財団では、このような機能性表示食品の開発に取り組む県内中小企業者等を支援するため、平成27年6月1日に地域共同研究部内に「新機能性表示食品開発相談センター」を設置し、県内の学術・研究機関と連携して支援して参りました。

この度、県内食品企業を対象に、機能性表示食品に関する講演会を開催いたします。

- ◇と き：平成30年9月20日（木） 13:30～16:10
- ◇ところ：香川県県民ホール レクザムホール大会議室（小ホール棟4階）
（香川県高松市玉藻町9-10）
- ◇主催：(公財)かがわ産業支援財団
- ◇共催：かがわ機能性食品等開発研究会・かがわ冷凍食品研究フォーラム
- ◇参加費：無 料

《プログラム》

(開会挨拶：かがわ産業支援財団 理事長 大津佳裕) (13:30～13:40)	
講演 (座長：かがわ冷凍食品研究フォーラム 会長 竹安宏匡)	13:40～14:50
演題 「機能性表示食品制度の概要と届出準備・手順」	
講師 株式会社グローバルニュートリショングループ	
	代表取締役 武田 猛 氏
概要	
<p>「すぐに使える」・「取りかかれる」をメインテーマに、「機能性表示食品」の制度の要約と届出の準備、届出手順について解説していただきます。</p> <p>愛媛県の補助事業（機能性食品等開発促進・販路開拓事業に係るコンサルティング事業）を受託され、成果に結びつけた経験を踏まえて、商品企画の段階から届出に至るまでのムダのない準備や手続き等の進め方など、制度の概要を分かりやすく解説していただくとともに、今年3月28日に改正されたガイドラインの内容にも触れていただけます。</p>	
(休憩 14:50～15:00)	
(座長：かがわ機能性食品等開発研究会 会長 田村啓敏)	
取組事例紹介①	15:00～15:20
演題 「新機能性表示食品開発相談センターの取り組み」	
講師 かがわ産業支援財団 地域共同研究部	部長 土屋 徹秋
内容 平成27年6月1日に地域共同研究部内に設置した「新機能性表示食品開発相談センター」の取り組み内容を紹介します。	
取組事例紹介②	15:20～15:40
演題 「機能性表示食品『特麺 讃岐うどん』の取り組み」	
講師 株式会社 久保田麺業 営業部長 倉田 茂幸 氏	
内容 (表示する機能性) 食後の血中中性脂肪の上昇をおだやかにする。 食後の血糖値の上昇をおだやかにする。 (機能性関与成分) 難消化性デキストリン (食物繊維)	
	
取組事例紹介③	15:40～16:00
演題 「機能性表示食品『楽関節サポート』の取り組み」	
講師 芳香園製薬株式会社 研究所長 野口 裕恭 氏	
内容 (表示する機能性) 膝関節の柔軟性、可動性をサポートする。 (機能性関与成分) 非変性II型コラーゲン	
	
(閉会挨拶：かがわ機能性食品等開発研究会 会長 田村啓敏) (16:00～16:10)	

(申込み・問合わせ先)

公益財団法人かがわ産業支援財団 地域共同研究部 瓜生義孝 宛

(〒761-0301 高松市林町 2217-43)

E-mail: rist@kagawa-isf.jp TEL(087)869-3440 FAX(087)869-3441

機能性表示食品に関する講演会参加申込用紙

(平成30年9月20日(木)、香川県民ホール(レクザムホール))

平成 年 月 日

企業・機関名		
電話番号		
出席者	職	氏名

申込期限：平成30年9月12日